広報 ひらつか
2019 2月
No.1120 第1金曜日号

逸品で まちを元気に

「贈り物にぴったりですよ」

店を訪れた客に、風呂敷で包んだお酒をすすめる重田酒蔵庫の店主、重田剛生（たかお）さん。同店は、平塚逸品研究会のメンバーとして、自身の店舗の魅力アップに取り組んでいます。

今号では商店から地域を盛り上げる、店主の取り組みを紹介します。

目次

1～3面…特集 お店のこだわり届けます…市内の商店が集まり、自店の品に磨きをかける平塚逸品研究会の取り組みを紹介します。
4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉・スポーツ「みんなの力」
8面…ヒラツカルチャー「MOTTO図書館」

ひらつか議会だより

平塚市の人口と世帯数
＜平成31年1月1日現在（　）内は前月比＞

人　口 257,879人…(−75)
世帯数 111,134世帯…(＋27)

●発行 平塚市 ●編集 秘書広報課 ●法人番号 3000020142034 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 ☎0463-23-1111 FAX 0463-23-9467

SHONAN HIRATSUKA 湘南ひらつか
手をつなぎたくなる街

お店のこだわり届けます

商品や販売技術を磨き上げ、自店の魅力を発信し、まちの活性化を図る商店主の取り組みを紹介します。

問　商業観光課☎35-8107

逸品は店の魅力アップへの道

「逸品の取り組みは、商品を開発して販売することだけが目的ではありません。自分の店の商品を誰に買ってほしいのか、販売の戦略を考える技術を身に付けることが一番の目的なんです」と平塚逸品研究会の松元しのぶ会長は話します。

飲食や販売、サービスなど、さまざまな業種の店主が集まる同研究会。松元会長も、洋菓子店「ビスキュイテリ　マ・コピーヌ」（西八幡３―５―６）を経営しています。

売り方を研究していく

「商品のコンセプトやターゲットにする顧客を明確にする、商売をする上では当たり前のことかもしれませんが、具体的に取り組むのはなかなか難しいことです」と話す松元会長。

「どんなに良い商品でも、ただ置いているだけでは売れません。買う側、利用する側の視点を取り入れて販売することを、研究会では勉強しています」と強調します。

「地元を元気にする商品を提供したい」と意気込む松元会長

買い手を思い描いて

毎年の活動の成果として、カタログを作成している逸品研究会（左囲み）。「カタログを見た人の頭に、自分が商品を手にしている場面が浮かぶようにしないといけない」と力を込める松元会長。

研究会では、メンバーが意見を出し合い、商品や販売のスキルを磨きます。「商品に意味付けをして、利用に最適な場面を私たち売り手が想定することで、消費者の獲得につながります」。

自身も以前は、職人として、自分が作りたいお菓子を作って販売していただけだった、と松元会長は振り返ります。「お客さまの視点が入っていなかったんです。でも、研究会に参加して、今は商品を手に取ってくれる人を常に思い浮かべるようになりました。会のメンバーとして、逸品の考え方が身に付いていると実感します」。

店のやる気、まちの活気

「逸品を活用して注目されたり、売り上げを伸ばしたりしている店舗の成功体験を共有して、商売の相談ができる環境が研究会の魅力」と話す松元会長。「個々のお店が力をつけて、地域を盛り上げていきたいですね」と期待します。

平成31年度のメンバーを募集

平塚逸品研究会で自分の店舗の商品を磨きませんか。

同研究会のウェブをご覧ください。

平塚逸品研究会 検索

一店逸品運動を進めて10年間

平塚逸品研究会

「店が良くならなければ、まちは良くならない」の理念を掲げて、各店おすすめの「逸品」の開発・発掘をしている研究会です。

平成21年度にスタートした同研究会は、今年10年目。今年度は34店舗がメンバーとなり活動しています。

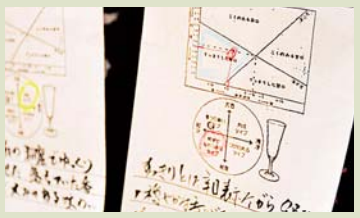
各店舗がそれぞれ、創意工夫した「その店にしかない」、えりすぐりの「あったらいいな」の品を作り上げています。

▶逸品はカタログにして発表。カタログは各店で配っています

逸品メンバー　仲間との交流から学ぶ

● 重田酒蔵庫　桃浜町10-14　☎31-0874

◀「プロに選んでもらった贈り物は間違いないですね」と話す常連客（写真中央・右）と商品を手にする重田さん▼重田さん手書きの商品解説。自身で試飲して納得した商品を並べます



ひんやりと静かな低温セラーの中に、にぎやかな声が響きます。「贈り物のワインを探しているのですが」「では、この2本はいかがですか」。

桃浜町にある酒店、重田酒蔵庫で、店主の重田剛生（たかお）さんが常連客と話しています。大正12年創業、100年近い歴史のある同店。セラーには約2,500本のワインや日本酒がそろい、店内には各国のビールやウイスキーが並びます。4代目の重田さんですが「以前は店を継ごうとは思っていなかったんです」と振り返ります。「両親は無理に継ぐことはないと言ってくれましたが店を閉めてしまうのはもったいないと思いました。『取りあえず』と深く考えずに店を継ぎました」。

● 研究会で先輩から学ぶ

会社員から自営業の世界に飛び込んだ重田さん。「最初は分からないことの連続だった」と苦笑いを浮かべます。研究会のメンバーから「自営なら周囲とのつながりが大切」と声を掛けられ、3年前に入会しました。「最初は先輩に囲まれ、緊張と萎縮の連続でした」と振り返りますが、同時に周囲の熱意に圧倒されて、刺激も受けました。「自分の店と向き合う良い機会になりました」と成果をかみしめます。

研究会に入る前は、自営業は全て自分一人で完結するもの、と考えていた重田さんですが、メンバーに助けられる中で、周囲とのつながりの大切さを知りました。「商品を並べるだけではなく、お客さんに楽しんでもらう機会が必要と教えてもらい、やりたいと考えていた試飲会を思い切って始めました」と笑顔を見せます。研究会に参加して、カタログを見たり、ほかのお店に紹介されたりして客層が広がったと話します。「これからも、店の魅力を磨いて、たくさんのお客さま、特に若い人にお酒の楽しみ方を伝えていきたいです」と熱を込めて語ります。

若い力が平塚の原動力

NPO法人一店逸品運動協会
太田 巳津彦（みつひこ） 理事長

「オープンな気質が平塚の特長」と話す太田さん

全国で中小商店の活性化などを手掛ける、太田巳津彦さん。平塚逸品研究会が発足した10年前から同研究会をサポートしています。

平塚逸品研究会の最初の会員募集は衝撃的な内容でした。募集条件が『30代マインドを持っている店主』だったんです。若手の力をこれほど打ち出しているのは全国的に見ても平塚だけです。

会長や役員が交代していくのも平塚ならではのスタイルですね。長く活動してくると、マンネリ化してしまいがちですが、会長らの交代は良い刺激になります。歴代の会長がサポートに回れる、県外の逸品研究会が参考にしている良い取り組みです。コツコツと10年続けてきて「自分がきちんとお客さまを見ていればいいんだ」という意識がメンバーに根付いているのが心強いですね。

逸品メンバー

店のコンセプトを明確に

●夢工房かしわぎ　立野町17-22　☎32-1568

「幅広い世代の方から、眠りの相談を受けています。20歳代の若い方もいらっしゃいますよ」と話す、柏木崇(たかし)さん。65年続く、寝具専門店の3代目です。同店では、専門家のアドバイスを受け、体験しながら比較することで、自分に合った寝具を見つけることができます。

事業を継いで、約5年。「生活雑貨の一部として洋服なども扱っていますが、私の代になり、『質の高い睡眠を提供する店』というコンセプトを強調しました」と説明します。逸品研究会への参加は、店を継いで間もない4年前、近所の店に置いてあったカタログを見たことがきっかけです。「カタログがあることを知って、すごく面白いと思いました。その店の店主に説明を聞き、研究会に参加するようになりました」。

「質の高い睡眠」を連想できるように寝室をイメージした店内

●メンバーからの助言で改善

研究会に参加することで、自分の店が外からどう見られているのかがよく分かった、と語る柏木さん。「個人経営の専門店には、なかなか入りづらいもの。少しでも入りやすくするために以前は店舗の入り口に、雑貨を並べていましたが、『かえって、何を扱う店なのかを分かりにくくしている』と研究会から助言を受けました」。そこで、アドバイスをもとに店内のディスプレーを変更。より、店のコンセプトに忠実なレイアウトにしました。

「自分では気付かない部分にアドバイスをもらえるのが研究会のメリットですね」と笑顔を見せます。

「背骨に負担のかからない寝具が自分に合った品です」と説明する柏木さん

大鍋で自慢の手打ち蕎麦をゆでる深澤さん

逸品メンバー

仲間の店をサポートする喜び

●蕎麦(そば)ダイニング鶸(いすか)　夕陽ヶ丘26-18　☎68-7742

閑静な住宅街にたたずむ、蕎麦店の店主を務める深澤(ふかさわ)亮(りょう)さん。「地域に密着した店を開きたいと、あちこち探し回りました。イメージにぴったりの場所が見つかり、3年前に開店しました」と話します。店名の由来は、松ぼっくりを食べるためにくちばしを進化させた渡り鳥。「『食への追及』という点で、店の名前に最適だと思いました」。同店のこだわりは、手打ち蕎麦と厳選した国産の材料です。

初参加の逸品「辛い牛すじそば」は、メンバーの意見でトッピングを変更

●自分の意見が他店で生きるうれしさ

周囲に知り合いがいないなかでの開業でしたが、写真共有SNSのインスタグラムで知り合った研究会のメンバーの紹介で、2年前の4月、会員になりました。「店主同士のつながりが刺激になると思って、参加しました。ほかの業種の人の考え方がとても勉強になります。平塚で何十年も商売を続けている人もいますから、時代の変化にどう対応しているかなど、参考にさせてもらっています」と笑顔を見せます。メンバーからの意見で、店内に呼び出しベルを置いたり、蕎麦打ち教室の告知方法を見直したりと、店を改善しました。

「アドバイスをもらうだけでなく、自分のアドバイスも相手の店で生きてくると思うと、すごくうれしい」と楽しそうに話す深澤さん。「自分が気付いたことは、どんどん伝えたいと思います。仲間の役に立てて、喜んでもらえることに、やりがいを感じます。研究会のメンバーは、家族のようなもの、相互に刺激し合い、もっともっと成長したいです」と目を輝かせます。

成果発表

2月28日㈭開催 平塚逸品 おひろめ会

平塚逸品研究会が1年かけて磨き上げた自慢の品を初披露します。ひらつか逸品カタログの最新版も配ります。

午前11時～午後3時。市役所本館1階多目的スペース。

初開催！

逸品記者会見　午後0時30分。開発秘話や地域への思いを熱く語ります。質問タイムもあります。

問　平塚商工会議所☎22-2511

お気に入りに投票しよう 逸品カタログ総選挙

2月28日～3月31日(日)に、カタログに掲載されている逸品の中から、三つ選んで投票すると、賞品が当たります。投票用紙は各店舗にあります。

勉強会で互いに磨き合う

平塚逸品研究会では、4月から、年12回の勉強会を開き、店主がそれぞれの逸品を完成させます。活動の集大成として、毎年カタログを作成。カタログには、逸品を一言で表すキャッチフレーズと80文字の解説、写真などが載っています。

異業種が集まる研究会では、メンバーが消費者目線でも意見を出し合えます。会議室を飛び出し、各店に訪問。実店舗を見た上で、商品の陳列などのアドバイスもします。勉強会はメンバーが褒め合う場所ではなく、商品を磨き上げる場。時に厳しく、そして愛ある意見が飛び交います。メンバーが練りに練った自慢の逸品。今年はどんなラインアップになるのでしょうか。

昼の部と夜の部に分かれて勉強会を開きます

募集

応募方法は下段

選挙事務の臨時職員

4月の統一地方選挙で、投票日の前日に2時間程度の準備と、当日午前6時30分～午後8時30分に投票用紙の交付などをします。

高校生を除く、市内在住・在学の18歳以上の方。時給1040円。

期日前投票所の臨時職員も募集しています。詳しくはお問い合わせください。

募 本館5階の**選挙管理委員会事務局**☎21―8795や市ウェブにある登録用紙を、本人が直接、3月29日(金)までに、同事務局へ。

平塚市で働きませんか

一般事務(障がい者対象)。採用は4月1日。次の条件を全て満たす方、数人(選考)。①昭和63年4月2日～平成13年4月1日生まれ②身体障がい者手帳などの交付を受けている③高校卒業程度以上の学力がある。

1次選考は2月16日(土)午前9時20分～10時30分。本館5階研修室。

募 本館4階の**職員課**☎21―8762や市ウェブにある申込書に写真を貼り、自己アピールシートと身体障がい者手帳などの写しを添えて、直接、2月1日(金)～8日(金)に、同課へ。

特別支援学級で医療的ケアのできる介助員

市内の小学校で、障がいのある児童の介助と医療的ケアをします。

勤務は1日6時間30分、月12日以内、年間98日以内。20歳以上で、医師または看護師の資格がある方(選考)。

募 写真を貼った履歴書と資格を証明するものの原本を、事前連絡の上、本人が直接、2月1日(金)～3月29日(金)の平日に、浅間町4―39**子ども教育相談センター**☎36―6012へ。

教育委員会の嘱託員

学芸事務補助1人(選考)。採用は4月1日以降。雇用期間は1年度以内で、更新する場合があります。採用試験は2月19日(火)午前9時30分～正午。美術館。

募 市ウェブにある受験申込書に写真を貼り、本人が直接、2月1日(金)～12日(火)に、本館7階の**教育総務課**☎35―8113へ。

市民アカデミーの受講生

「初めてのSNS 災害時のツイッター活用」をテーマに講座を開きます。

3月12日(火)～14日(木)、全3回、午前9時30分～正午。中央公民館。次の条件を全て満たす方20人(抽選、市内在住・初めての方を優先)。①高校生を除く18歳以上②スマートフォンを使って、文字入力などの基本操作やアプリケーションのインストールができる③全ての日程に参加できる。300円。

募 講座名・使っているスマートフォンの種類(iPhone(アイフォーン)またはAndroid(アンドロイド))・**必要事項**・年齢を、はがき・メールまたは直接、2月20日(水)までに、〒254―0047追分1―20**中央公民館**☎34―2111 メール chuo-k@へ。

防災ラジオの有償配布

追加で募集します。

前回申し込んだ方を除く、市内在住の方・市内の事業所の代表者。100台(抽選・1世帯または1事業所につき1台)。2500円。

募 本館4階の**危機管理課**☎21―9863や各公民館、市ウェブにある申込書を、郵送または直接、2月1日(金)～14日(木)に、同課へ。

駅前広場地下道の広告板でPRしませんか

使用期間は4月1日から1年間(年度途中からの使用・月単位での一時使用もできます)。年額8万4000円～14万4000円。48カ所(先着順)。

募 本館6階の**土木総務課**☎21―9847や市ウェブにある申請書を、直接、同課へ。

子ども環境教室　エネルギー編

エネルギーや環境のことを学びます。

3月3日(日)午後1時～2時。市民活動センター。市内在住・在学の小・中学生20人(抽選・小学生は保護者同伴)。

募 教室名・全員の**必要事項**・年齢を、はがき・ファクス・メールで、2月15日(金)までに、**環境政策課**☎21―9762 FAX21―9603 メール kankyo-s-event@へ。

里山体験のワークショップ

①ゆるぎの丘の休憩ベンチ作り②吉沢の池のヤゴ観察③竹のランタン作りから選べます。雨天の場合は内容を一部変更します。活動後に懇親会があります。

3月9日(土)午後1時～5時。吉沢公民館(上吉沢395)に集合。80人(先着順・小学生以下は保護者同伴)。帽子・タオル・保険証の写し・雨具など。300円。作業に適した服装・靴でお越しください。

募 **必要事項**・年齢・①～③から希望するコース名を、電話・ファクスで、**湘南ひらつか・ゆるぎ地区活性化に向けた協議会**☎58―4179 FAX58―4326へ。

事務職はじめて講座

事務職として働くために、最低限マスターしておくべきことを話します。

2月13日(水)午前10時～午後3時。勤労会館。学生を除く15～39歳で就労を希望する方12人(先着順)。

募 電話で、**県西部地域若者サポートステーション**☎0465―32―4115へ。

文化財の講座

市の文化財保護委員を務めている大学教授が話します。

土曜日。午後2時～3時、

愛称を継続します

①幹道59号天沼宮松町線②宮松町あおぞら公園③宮松町すこやか公園のネーミングライツの更新を、パートナー企業と合意しました。パートナー企業は三井不動産、愛称は引き続き①「ららぽーと湘南平塚通り」②「ららぽーとあおぞら公園」③「ららぽーとすこやか公園」です。愛称の使用期間は2019年10月4日から3年間、ネーミングライツ料はそれぞれ年額10万円です。

問 資産経営課☎21-8763

自転車の乗り方を学ぼう

3月9日(土)。雨天時は内容を変更する場合があります。平塚競輪場(久領堤5-1)。先着順。自転車・手袋・ヘルメット(事前予約で貸し出しもします)。

初めての自転車乗り方教室　午前10時30分～午後0時30分。自転車に乗れない小学生以下の方40人。

みるみるうまくなる自転車教室　午後2時30分～4時。補助輪なしで自転車に乗れる小学生以下の方50人。

募 電話で、平日の午前10時～午後5時に、**ルーツ・スポーツ・ジャパン**☎03-3354-2300へ。湘南バイシクル・フェスFINALのウェブでも申し込めます。

競輪場のバンクを走ります

応募方法

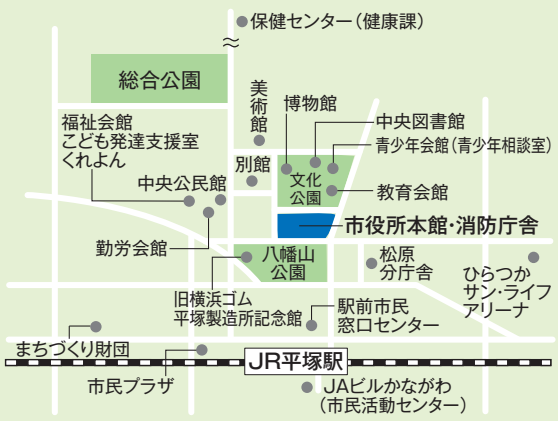
■募＝応募方法(応募が必要です)
問＝問い合わせ

■**必要事項**とある場合、**郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号**をご記入ください。

■市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所○○課で届きます。

■募集開始日の記載がない場合、**2月4日(月)**午前8時30分から、受け付けます。

■メールの応募の場合メール**@以下にcity.hiratsuka.kanagawa.jp**を付けてください。



記入例

往復はがき

□□□□□□□
住所
氏名
返信

イベント名
郵便番号
住所
全員の氏名
電話番号
その他の事項
往信

郵送・ファクス・メール

イベント名
郵便番号
住所
全員の氏名
電話番号
その他の事項

広報紙をより良いものとするために市ウェブでアンケートを実施しています。ご意見をお寄せください。
右の2次元バーコードからアンケートページにアクセスできます。

↙40分。各40人(先着順)。両方への参加もできます。

①歴史講座 文献から見た富士山宝永噴火 3月9日。**②文化講座 旧横浜ゴム平塚製造所記念館の建築的特徴** 16日。

募 講座名・**必要事項**を、はがき・ファクス・メールで、2月1日(金)から、**社会教育課**☎35−8124 FAX34−5522 メールk-shakai@へ。

事業報告書の書き方講座

2月8日(金)午後7時～9時。市民活動センター。NPO法人や市民活動団体に所属している方20人(先着順)。団体の活動内容がわかる資料・前年度の事業報告書。500円。

募 氏名・電話番号・所属団体名を、電話・ファクスで、**市民活動センター**☎21−7517 FAX22−3701へ。

お知らせ

神田市民窓口センターの臨時休業

2月4日(月)は、神田公民館の施設修繕のため、臨時休業します。

問 市民課☎21−8773

総合公園が停電します

2月25日(月)午前9時～午後4時に、電気設備点検のため、総合公園内の各施設の電気・水道が止まります。

問 総合公園管理事務所☎35−2233

LGBTのパネル展

当事者の声をつづったパネルなどで、LGBT(性的少数者)への理解を深めます。

2月4日(月)～15日(金)、午前8時30分～午後5時(15日は4時まで)。本館1階多目的スペース。

問 人権・男女共同参画課☎21−9861

相模小学校・神田小学校の通学区域変更の説明会

相模小学校の移転に当たり、通学区域を変更するため、住民説明会を開きます。午前10時～11時。

①2月16日(土)。神田公民館(田村3−12−5)②17日(日)。大神公民館(大神2391−1)。

問 学務課☎35−8118

#hiratsukagood写真展 冬

写真共有SNSのインスタグラムで#hiratsukagoodのハッシュタグが付いた投稿写真の、パネル展を開きます。

2月4日(月)～17日(日)、午前10時～午後10時。ラスカ平塚5階(宝町1−1)。

問 秘書広報課☎21−8556

錦町駐車場の営業終了

7月31日(水)に営業を終了します。錦町駐車場・紅谷町駐車場で販売している共通の回数専用券は、8月1日(木)以降は紅谷町駐車場でのみ利用できます。

問 まちづくり財団総務施設課☎35−8108

市民センター文化サークル合同発表会

書道やステンドグラス、水彩画など、10団体の作品を展示します。

2月20日(水)～24日(日)、午前10時～午後5時(24日は3時まで)。中央公民館。

問 まちづくり財団文化事業課☎32−2237

SunSunマルシェ

手作り雑貨やアクセサリーが並び、キッチンカーで作った料理やライブ演奏が楽しめる青空市です。

2月10日(日)午前10時～午後2時。小雨決行。湘南海岸公園(高浜台34−1)。

問 アルベリアールホーム☎31−7211

不登校・引きこもり親子支援の講演会

居場所づくりや、就労支援を通した自立などを考えます。

2月10日(日)午後2時～4時30分。市民活動センター。不登校や引きこもりに悩む親子ら50人(当日先着順)。

問 ぜんしん☎23−1177

文化講演会

テーマは「杉原千畝と命のビザ 杉原ビザで救われたユダヤ人難民」です。

2月10日(日)午後1時～3時。中央公民館。50人(当日先着順)。

問 社会教育課☎35−8123

八幡山の洋館 ソプラノとピアノのコンサート

2月20日(水)午後1時30分～2時30分。旧横浜ゴム平塚製造所記念館。60人(当日先着順)。

問 旧横浜ゴム平塚製造所記念館☎35−7114

お昼のミニコンサート

ピアノの演奏を楽しみませんか。

2月7日(木)午後0時15分～0時50分。本館1階多目的スペース。

問 まちづくり財団文化事業課☎32−2237

菓子展示会を開きます

市民プラザ。

展示販売 2月14日(木)～18日(月)、午前10時～午後6時。

和菓子教室 16日(土)・17日(日)、午前11時・午後2時30分。各30人。14日午前11時から、会場にて先着順で受け付けます。

体験コーナー 最中(もなか)生地にあんこを詰める体験ができます。16日・17日、午前10時～午後6時。100円。

問 鷺月堂(ろげつどう)☎21−1038

色鮮やかな和菓子が並びます

公民館まつりに出掛けませんか

公民館を利用しているサークルや団体、地域の方の日頃の活動成果を発表します。模擬店などもあります。開催時間やイベントの内容など、詳しくは各公民館にある公民館だよりをご覧ください。

問 中央公民館☎34−2111

公民館	日程
南原・岡崎	2月16日(土)・17日(日)
須賀	2月22日(金)・23日(土)・24日(日)
松原・花水・大野・松が丘・横内・土屋・旭南	2月23日(土)・24日(日)
八幡	2月23日(土)、3月2日(土)・3日(日)
豊田	2月24日(日)、3月1日(金)・2日(土)・3日(日)
四之宮	2月24日(日)、3月2日(土)・3日(日)
崇善・富士見・なでしこ・大原・神田・城島・金目・金田・吉沢・旭北	3月2日(土)・3日(日)
中原・大神	3月9日(土)・10日(日)

「空家バンク」がスタート

市では、空き家を売りたい・貸したい方と買いたい・借りたい方をつなげる「空家バンク」の運用を3月から始めます。所有している空き家を売却や賃貸などで活用したい方は、空家バンクにご登録ください。

空き家のご相談はありませんか

空き家の問題が全国的に課題となる中、市内にも1,000戸を超える空き家があります。空き家に関する相談などは、まちづくり政策課、または市と協定を締結する各団体に直接、ご連絡ください。

①売却や賃貸 神奈川県宅地建物取引業協会湘南中支部☎32−7552・全日本不動産協会神奈川県本部西湘支部☎35−1706**②相続など** 神奈川県司法書士会☎045−641−1372**③表題登記や境界特定など** 神奈川県土地家屋調査士会☎045−312−1177**④耐震診断やリフォームなど** 神奈川県建築士事務所協会平塚支部☎25−1383**⑤解体や修繕など** 平塚建設業協会☎31−0687**⑥樹木の伐採など** 平塚市造園協会☎33−4962**⑦管理など** 平塚市生きがい事業団☎33−2335

問 まちづくり政策課☎21−8781

健康と福祉

応募方法は4面

日本赤十字社の資格継続研修

以前取得した資格の復習と、改訂のあった学科・実技を学びます。

3月9日(土)午前9時30分～午後1時30分。福祉会館。資格認定証の有効期限が1年未満の方、各20人(抽選)。

①救急法救急員　800円②幼児安全法支援員　800円③健康生活支援講習支援員　400円。

募　**必要事項**・生年月日・講習名・資格認定証の両面の写しを、郵送で、2月20日(水)までに、**福祉総務課**☎21―9862へ。

健康推進員と一緒に歩こう

基本の歩き方や効果アップのポイントを聞き、約2キロの体験ウオーキングをします。

3月5日(火)午後1時30分～3時。雨天時は屋内でウオーキングをします。保健センター。帽子・タオル・飲み物・お持ちの方は歩数計。動きやすい服装と靴でお越しください。

問　**健康課**☎55―2111

家族介護リフレッシュ

腰痛・肩こり予防プログラムで疲れを癒やし、介護者同士で交流しませんか。市内在住で家族を介護している方。先着順。

①2月18日(月)午前9時30分～午後0時30分。南部福祉会館(袖ケ浜20―1)。6人②20日(水)午前9時30分～午後0時30分。西部福祉会館(公所868)。6人③25日(月)午前9時30分～午後0時30分・1時30分～4時30分。各12人。

募　電話で、**福祉会館**☎33―3100へ。

シニア向け就労支援セミナー・個別相談会

ハローワークの職員が講師を務める講演会を開きます。高齢者の就労に積極的な企業や生きがい事業団を紹介するほか、参加企業などの個別相談会もあります。

2月19日(火)午後2時～4時。福祉会館。市内在住で60歳以上の方30人(先着順)。

募　電話で、**高齢福祉課**☎21―9622へ。

今までの経験を生かせる仕事を探しませんか

高齢者の肺炎球菌予防接種は3月末までに

本年度対象の方で、接種を希望する方は、3月31日(日)までに受けてください。

対象者は、過去に23価肺炎球菌ワクチンを接種した方を除く①平成30年4月2日～平成31年4月1日に、65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方②60～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の障がいや、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障がいがあり、日常生活が極度に制限される方。

接種の際は健康保険証をお持ちください。自己負担額は3,000円。市民税非課税世帯や生活保護の受給者などは自己負担額が免除されますので、証明するものをお持ちください。

問　**健康課**☎55-2111

こくほの健診・健康診査などは3月末までに

次の①～⑤に該当する方で、受診していない方は早めに受診してください。

①国民健康保険に加入している40～74歳②後期高齢者医療制度に加入している③生活保護または中国残留邦人等および特定配偶者支援給付を受けている40歳以上④過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない40歳以上⑤成人歯科健康診査対象の40・50・60・70歳。①・③～⑤は3月31日時点の年齢です。

問　①は**保険年金課**☎21―8776②～⑤は**健康課**☎55―2111

県障がい者スポーツ大会に参加しませんか

4月14日(日)～7月21日(日)。競技はボウリング・アーチェリー・フライングディスク・陸上競技(身体障がい者・知的障がい者)・水泳。

各競技の申し込み方法や締め切り、会場など、詳しくは市ウェブをご覧いただくか、お問い合わせください。

問　**障がい福祉課**☎21―8774

家族介護教室

「知って安心!!　介護知識」をテーマに、いざというときのための介護知識を学びます。介護者同士の交流会もあります。

3月7日(木)午前10時30分～正午。直心館(じきしんかん)中西道場(北金目1―9―17)。福祉・介護事業所の関係者を除く、市内在住の要介護者を介護している方ら20人(先着順・10人に満たない場合は中止)。タオル・飲み物。

募　電話で、2月4日(月)から、午前10時～午後9時に、**直心館中西道場**☎59―4952へ。

ベルマーレワンダーランド

選手と交流できるさまざまなイベントを開きます。また、各種団体・企業がブースを出展します。

2月10日(日)正午～午後3時。小雨決行。平塚駅北口中心商店街。

問　**湘南ベルマーレ**☎25-1211

食品衛生責任者の講習会

平塚市・大磯町・二宮町で食品を取り扱う施設の食品衛生責任者。筆記用具・食品衛生責任者手帳・平塚保健福祉事務所ウェブにある受講票。

①2月20日(水)午後2時～4時。大磯町立ふれあい会館(大磯町大磯937―4)②3月13日(水)午後2時～4時。中央公民館。

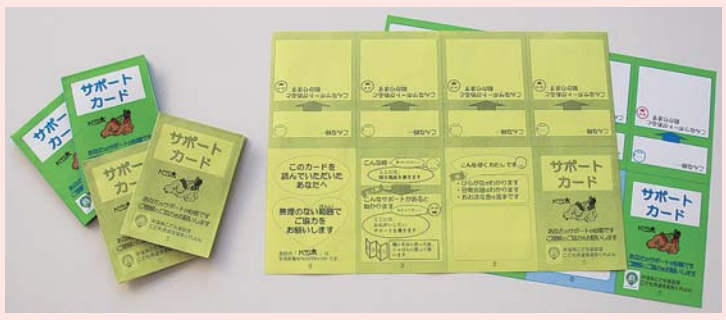
問　**平塚保健福祉事務所**☎32―0130

サポートカードを作りました

発達障がいなどがある方と家族の生活をサポートするためのカードです。声掛けや見守りといった、必要な支援などを書き、日常生活で困ったときや災害時などに、周囲の人に自分の障がいを理解してもらい、必要な支援を受けられやすくするものです。

こども発達支援室くれよん、本館1階のこども家庭課・障がい福祉課で配ります。市ウェブからダウンロードもできます。

問　**こども家庭課**☎32-2738



ひらつか名産品リレー

産業振興課☎21―9758

とん漬

相模豚独特のうま味と食感を大切にし、熟達した職人が同店秘法の合わせみそに丁寧に漬け込んだ一品。老舗専門店による昔ながらの製法を受け継いでいます。

肉の石川(西真土1-3-8)☎33-6111

都まんじゅう

昭和30年から平塚駅前で、都まんじゅう一品のみで営業しています。卵・小麦粉・白あん・砂糖・ふくらし粉を使い、体に優しくどこか懐かしさを覚えるお菓子です。

つるや製菓(紅谷町2-27)☎21-2258

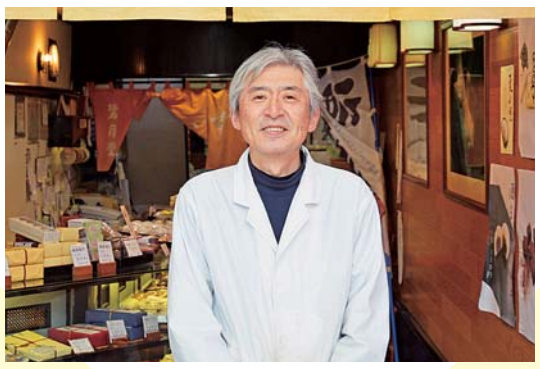
みんなの力

平塚市菓子商工組合
組合長
久保寺　厚さん

和菓子の魅力を楽しんで

「四季折々いろいろな種類があって、見ても食べても楽しめるのが和菓子の魅力です」と話す、久保寺厚さん。湘南ひらつか名産品にも認定されている「ひらつか囲碁最中（もなか）」など、幅広い種類の和菓子を取り扱う和菓子店・鷺月堂（ろげつどう）の2代目で、市内の和菓子店23軒で構成される平塚市菓子商工組合の組合長を務めています。

同組合は2月14日（木）から、市内各店の和菓子が勢ぞろいするイベント、菓子展示会を開きます（5面上段囲み）。久保寺さんは「和菓子店は敷居が高いイメージがあるかもしれませんが、展示会では和菓子作り体験など、お子さんも楽しめるイベントもします。ぜひ気軽に立ち寄ってください」と呼び掛けます。



こども発達支援室くれよんが移転します

施設の老朽化に伴う改修工事のため、4月1日（月）から相談窓口などを移転します。工事期間は4月から1年間を予定しています。相談内容など、詳しくはお問い合わせください。

問　こども家庭課☎32−2738

主な相談など	移転先
心理相談、OT相談など 子育て交流ひろば 経過観察グループ にこにこ園（いるかグループ・PT訓練など） きらきらサロン	リサイクルプラザ（四之宮7−3−5） ☎FAX31−1114
ことばの相談 ST相談	崇善小学校通級指導教室 ことばの教室　まなびの教室 （浅間町4−3） ☎32−2738（こども発達支援室くれよん直通）
療育手帳、身体障がい者手帳の申請・交付 各種福祉サービスの申請	本館1階こども家庭課 ☎32−2738FAX21−9738

スポーツ

応募方法は4面

USA リージョナルズ神奈川大会

チアリーディング・ダンスの競技大会です。学校や企業・クラブチームなど、ジュニアからシニアまでのさまざまな団体が出場します。

2月16日（土）・17日（日）、午前10時競技開始。トッケイセキュリティ平塚総合体育館。前売り券はe＋（イープラス）などで、当日券は同体育館で販売します。前売り券2000円、当日券2500円。

問　総合公園管理事務所☎35−2233

少年少女マラソン大会の参加者を募集

ShonanBMWスタジアム平塚と総合公園の園路を走ります。

3月3日（日）午前9時開会式。荒天時は9日（土）に延期。当日8時～8時30分に、同スタジアム正面玄関で受け付けをします。市内在住・在学の小学校5年生～中学生。小学生2キロ・中学生3キロ。

募　本館7階のスポーツ課☎31−3060FAX34−5522メールsports@や各学校、市ウェブなどにある申込書を、郵送・ファクス・メールまたは直接、2月12日（火）までに、同課へ。

ノルディックウオーキング（中級）教室

体への負担を和らげるポールを使い、運動効果を高めながら歩きます。二宮町の吾妻山周辺で、菜の花と富士山を眺めながら、実践的なウオーキングをします。

2月28日（木）午前9時30分～正午。JR二宮駅改札前に集合。20人（先着順）。飲み物・ノルディックウオーキング用のポール（事前予約で貸し出しもします）など。動きやすい服装・靴でお越しください。500円。

募　電話で、2月5日（火）午前9時から、まちづくり財団スポーツ事業課☎35−0102へ。

プロバスケットボールBリーグを観戦しよう

2月9日（土）・10日（日）、午後3時5分試合開始。トッケイセキュリティ平塚総合体育館。川崎ブレイブサンダース−三遠ネオフェニックス。

チケットの情報はBリークラブチケット・各種プレイガイドをご覧ください。市内在住の小学生はドリームパスポートを使って、無料で観戦できます。

問　総合公園管理事務所☎35−2233

熱い試合を見ませんか

みずほ小学校の体育館を個人開放

卓球・バドミントン・ボッチャなどができます。

2月9日・16日の土曜日、午後1時～4時。みずほ小学校（北金目2−39−1）。市内在住・在勤・在学の方（小学校3年生以下の方は保護者同伴）。室内用運動靴・運動用具・本人確認ができる免許証など。

問　スポーツ課☎31−3060

市民囲碁ボール交流会に参加しませんか

日頃の練習の成果を試合で発揮しませんか。

2月23日（土）午後1時30分～5時。ひらつかサン・ライファアリーナ。市内で囲碁ボールをしているチーム（3人1組）。1チーム500円。

募　チーム名と全員の必要事項・年齢を、はがき・ファクスで、2月9日（土）までに、〒254−0045見附町31−10まちづくり財団スポーツ事業課☎35−0102FAX35−3332へ。同課にある申込書でも申し込めます。

市民相談

市民相談室
市市民情報・相談課☎21−8764
◇**一般市民**　月～金曜日、午前8時30分～正午・午後1時～5時
◇**一般法律**（予約制）　水・木曜日、午後1時～4時
◇**行政**　2月4日（月）午後1時～4時
◇**税務**（予約制）　2月22日（金）午後1時～4時
◇**登記・供託**（予約制）　2月8日（金）午後1時～4時
◇**測量・境界**（予約制）　2月8日（金）午後1時～3時
◇**多重債務**（予約制）　2月12日（火）午後1時～4時
◇**年金・社会保険・労災**（予約制）　2月12日（火）午後1時～4時
◇**許認可各種届出**（予約制）　2月5日（火）午後1時～4時
◇**不動産**（予約制）　2月15日（金）、3月1日（金）、午後1時～4時
◇**分譲マンション管理**（予約制）　2月25日（月）午後1時～4時
◇**住宅**（新・改築）　2月19日（火）午後1時～4時

くらしサポート相談
市くらしサポート相談☎21−8813
◇**来所・電話**　月～金曜日、午前8時30分～午後5時

消費生活センター
市市民情報・相談課
☎21−7530（相談専用）
◇**来所・電話**　月～金曜日、午前9時30分～午後4時

成年後見利用支援センター
栗原ホーム☎35−6175
◇**来所・電話**　月～金曜日、午前9時～正午・午後1時～5時

ビジネス相談
市産業振興課☎21−9758
◇**発明・考案・特許**（予約制）　2月18日（月）午後1時～4時
◇**就労**（予約制・先着4人・1人50分）　2月13日（水）・27日（水）、午後1時～4時50分

人権相談
市人権・男女共同参画課
☎21−9861
◇**来所**　2月5日（火）・19日（火）、午後1時～3時

女性のための相談
市人権・男女共同参画課
☎21−9611（相談専用）
◇**来所・電話**　月～金曜日、午前9時30分～午後4時

外国籍市民相談
市文化・交流課☎25−2520
◇**来所**　スペイン語：火曜日／ポルトガル語：水曜日／午前9時～正午・午後1時～4時

障がいがある方の相談
市障がい福祉課☎21−8774
◇**手話案内**FAX21−1213
月～金曜日、午前9時～午後3時45分
◇**精神保健福祉相談**（予約制）　月～金曜日、午前8時30分～午後5時

保健福祉総合相談
市福祉総務課☎21−8779
◇**来所・電話**　月～金曜日、午前8時30分～午後5時

ヘルスアップ相談
保健センター☎55−2111
◇**来所**（予約制）　2月8日（金）・27日（水）、午後1時～3時

高齢者健康相談
市地域包括ケア推進課☎20−8217
◇**来所**（予約制）　月～金曜日、午前9時30分～正午・午後1時30分～5時

子育て支援センター
豊田分庁舎☎FAX34−9076
◇**未就学児対象の子育て相談・情報提供**　月～金曜日、午前10時～午後3時

こども発達支援室くれよん
福祉事業センター
☎32−2738FAX31−1114
◇**こどもの発達相談**（来所・予約制）　月～金曜日、午前8時30分～午後5時

こどもの総合相談
市こども家庭課☎21−9843
◇**こども総合相談**　月～金曜日、午前8時30分～午後5時
◇**母子・父子相談**　月～金曜日、午前10時15分～午後5時

青少年相談室
青少年会館☎34−7311
◇**青少年相談**　火～土曜日、午前10時～午後6時30分
◇**ヤングテレホン相談**（青少年専用）　☎33−7830
火～土曜日、午前10時～午後6時30分
◇**ヤングメール相談**（青少年専用）　メールy−soudan@

教育相談・就学相談
子ども教育相談センター
崇善小学校北側☎36−6013
◇**来所**（予約制）　月～金曜日、午前10時～午後5時
◇**電話**　月～金曜日、午前9時～午後5時

ヒラツカルチャー

必要事項＝郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・電話番号。メールの応募の場合 ✉@以下はcity.hiratsuka.kanagawa.jpを付けてください。

博物館

〒254-0041 浅間町12-41
☎33-5111 FAX31-3949
休 4・12・18・25日

■全館開館します　館内修繕が完了し、安全が確保されたため、2月1日(金)から、全面的に開館します。

■平塚の野鳥写真展　市内在住の方から寄贈された写真を展示します。
　2月1日(金)～3月3日(日)。寄贈品コーナー。

■ミニ文化祭　高校生が一から調べた秦野の歴史　県立秦野曽屋高校の日本史研究部の活動成果をご覧ください。
　2月1日(金)～3月23日(土)。情報コーナー。

■プラネタリウムの投影　70人(当日先着順)。200円。18歳未満の方と65歳以上の方は無料です。65歳以上の方は年齢確認のできる保険証などをお持ちください。

☆**一般向け番組　はやぶさ2の挑戦**　はやぶさ2の装備などを紹介します。
　3月31日(日)までの土・日曜日、午前11時と午後2時。各50分。第2・4土曜日は、午後2時の回のみ。

☆**特別投影　星空散歩**　冬の大三角などを紹介します。
　2月2日(土)午後3時30分～4時20分。

☆**幼児向け番組　ほしみるおじさん**　2月9日・23日の土曜日、午前11時～11時50分。

☆**特別投影　星空音楽館　白夜の国から**　北欧出身の作曲家の楽曲を聴きながら、極北の夜空を眺めます。
　2月10日(日)午後4時～5時。

■平塚郷土史入門講座　平塚周辺の幕末・明治　政治や社会の激変期における地域の動向を見つめます。日曜日。午後1時30分～3時。講堂。50人(当日先着順)。

■天文学入門講座　宇宙図を読む　③生命の材料の起源
　2月24日(日)午後3時30分～5時。講堂。50人(当日先着順)。

中央図書館

〒254-0041 浅間町12-41
☎31-0415 FAX31-9984
休 4・12・18・25・28日

■南図書館の臨時休館　2月24日(日)は館内の消毒作業のため休館します。

■中央図書館　映画会　日曜日、午後2時。3階ホール。
　2月3日[子ども映画会(アニメ)]泣いた赤おに・雪渡り。10日[子ども映画会(アニメ)]まんが世界昔ばなし　ありときりぎりす・鐘をならしたきじ・ハメルンの笛ふき・おしゃれなくじゃく。17日[一般映画会(実写)]広報番組　ひらつかビジョン・お茶漬けの味。24日[子ども映画会(アニメ)]ポパイ。

■中央図書館の特集展示　考える人の本　推理小説や哲学書などを紹介します。
　2月1日(金)～27日(水)。貸出室。

過去10年間のリクエスト ベスト10

平成20年度からの10年間を、各年度のリクエストベスト10で振り返ります。
2月1日(金)～27日(水)に各図書館にポスターを貼り、リストを配ります。中央図書館では、本の展示と貸し出しもします。
問　中央図書館☎31-0415

美術館

〒254-0073 西八幡1-3-3
☎35-2111 FAX35-2741
休 4・12・18・25日

■土田泰子(ひろこ)展　導(みちびき)　Where's a will,there's a way　4月7日(日)まで。テーマホール。

■所蔵作品展　5感＋1つの感性　絵を見ておしゃべりしよう！　2月24日(日)まで。展示室。200円。高校生・大学生100円。

■市民アートギャラリー　2月6日(水)～10日(日)なかよし作品展　小・中特別支援学級児童・生徒作品展。13日(水)～17日(日)さとみ会油彩画展・沙羅の会日本画展。19日(火)～24日(日)大磯絵画同好会作品展。20日(水)～24日(日)有雅陶(ありがとうとう)展。

■バックヤードツアー　普段は見られない、展示準備室などを学芸員が案内します。
　3月3日(日)午後1時～2時。中学生以上の方20人(抽選)。
募　イベント名・実施日・必要事項・年齢を、はがき・メールで、2月14日(木)までに、美術館✉art-muse@へ。メールは件名をイベント名・実施日にしてください。

■ワークショップ　動物を彫ろう！　美術館エントランスにあるユニコーン像の作者、彫刻家の三沢厚彦さんと、クスノキの板に彫ります。
　3月9日(土)・10日(日)、全2回、午前10時～午後4時30分。アトリエ。15歳以上の方16人(抽選)。1000円。
募　イベント名・全ての実施日・必要事項・年齢を、はがき・メールで、2月21日(木)までに、美術館✉art-muse@へ。メールは件名をイベント名・実施日にしてください。

ブックスタート

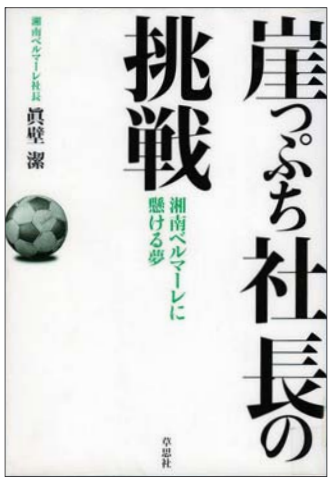
赤ちゃんとの絵本の楽しみ方を話して、実演します。
市内在住の1歳未満の子どもと保護者。午前10時～11時30分。①2月13日(水)北図書館(田村3-12-5)②16日(土)中央図書館③3月10日(日)中央図書館④13日(水)金田公民館(入野108-1)⑤20日(水)南図書館(袖ケ浜20-1)。
3月7日・14日・28日の木曜日、午前10時～11時に、中央図書館でも開きます(当日先着順)。
募　①～⑤は、電話または図書館ウェブで、中央図書館☎31-0415へ。

MOTTO もっと図書館

中央図書館 ☎31-0415

眞壁(まかべ)潔著「崖っぷち社長の挑戦 湘南ベルマーレに懸ける夢」

著者は、1999年、親会社の経営からの撤退とJ2への降格というベルマーレ平塚の存続危機に「ベルマーレ存続検討委員会」のメンバーとなり、ベルマーレ平塚から湘南ベルマーレへの運営移行を手掛けました。その後、2004年に湘南ベルマーレ代表取締役に就任、また、湘南ベルマーレスポーツクラブ理事長や日本プロサッカーリーグ理事などを歴任しています。
今回紹介する書籍は、1999年から2012年にJ1へ再昇格を決めるまでのドキュメントです。
本書からは、ベルマーレの存続やサッカーに対する著者の思いだけでなく、スポーツ文化の定着へ向ける情熱も感じられます。その実現のため、先進的な欧州のスポーツクラブに学び、運営資金を集めるために奮闘しました。入場者数アップのための魅せるチームづくりや地域密着のための試みなど、スポーツクラブ運営の苦労を読みとれます。
本書以外にも図書館には、ベルマーレ初期に刊行されていた「月刊ベルマーレ」や「Be～ベルマーレサポートマガジン」、元日本代表の中田英寿氏の著書など、ベルマーレの歴史を知ることができる資料がそろっています。
昨年、JリーグYBCルヴァンカップを制覇し、チームにとって大躍進の年となりました。今年も新たなる挑戦が始まります。本書を読んで、ベルマーレの歴史や支えてきた人々の思いを知り、スタジアムに足を運んで、応援してみてはいかがでしょうか。



草思社　平成25年発行
中央・北・西・南図書館所蔵